

三重県測量・調査・設計業務委託に係る資格者認定基準

平成7年2月16日制定・平成9年4月1日改正・平成15年7月1日改正・平成20年11月1日改正・平成22年4月1日改正・平成24年4月1日改正・
平成25年7月1日改正・平成27年4月1日改正・令和元年10月1日改正・令和3年11月1日改正・令和4年11月1日改正・令和7年4月1日改正

業務種別	作業種別	作業における対象者			資格者認定基準
		契約条項 (届出者)	共通仕様書 (資格者)	検査要領 (立会者)	
測量業者	測量作業共通仕様書の業務	管理技術者 (主任技術者)	主任技術者	主任技術者	① 測量士資格取得者
建設コンサルタント	設計業務委託共通仕様書の業務	管理技術者	管理技術者	管理技術者	① 登録部門ごとに別表1の右欄に掲げる要件に該当する技術士（技術士の配置予定登録部門は3部門に限る。） ② 建築士法により免許を受け、かつ、建設コンサルタント登録規程の都市計画及び地方計画部門の5年以上の実務経験により登録された1級建築士 ③ 建設コンサルタント登録規程の各登録部門に10年以上の実務経験により登録された技術士等の技術管理者（①の技術士を除く。また、技術管理者の配置予定登録部門は、登録部門及び別表2に掲げる登録部門と密接に関連のある1部門までとする。） ④ その他の資格者 <ul style="list-style-type: none"> (1) 建設環境部門にあっては、衛生工学部門で登録した技術士で、かつ、計量法により環境計量士（濃度関係）の登録をした者又は応用理学部門（選択科目：物理及び化学）で登録した技術士で、かつ、計量法により環境計量士（騒音・振動関係）で登録をした者 (2) 下水道部門にあっては、日本下水道事業団法施行令により認定された第1種下水道技術検定合格者で、かつ、5年以上の実務経験者 ⑤ RCCMの資格を有し、登録証の交付を受けている者（（一社）建設コンサルタント協会の定款第4条第6号に基づくシビルコンサルティングマネージャ資格制度施行規程第8条に規程するものをいう。）。ただし、配置予定登録部門は3部門までに限る。

業務種別	作業種別	作業における対象者			資格者認定基準
		契約条項 (届出者)	共通仕様書 (資格者)	検査要領 (立会者)	
補償コンサルタント業務・技術用事業地務アセスメント部門・総合調査技術等業務・業務部門	土地調査部門 ① 土地の権利者の氏名及び住所の調査 ② 土地の所在、地番、地目、面積並びに権利の種類及び内容の調査 ③ 土地境界確認等〔測量法第3条に規定する測量は含まない。〕	管理技術者 (主任技術者)	主任技術者	主任技術者	1. 各業務共通 ① 補償コンサルタント登録規程により各登録部門で補償業務管理者として登録された者 ② (一社)日本補償コンサルタント協会が認定する補償業務管理士 2. 用地調査等業務・用地調査点検等技術業務 ③ その他の資格者及び実務経験者 (1) 各補償業務に関し7年以上の実務経験者 (2) 補償業務全般の指導監督的実務の経験3年以上を含む20年以上の実務経験 3. 用地アセスメント調査等業務 ③ その他の資格者及び実務経験者 (1) 総合補償部門に係る補償業務に関し7年以上の実務の経験を有する者であって補償業務に関し5年以上の指導監督的実務の経験を有する者 (2) 補償業務全般の指導監督的実務の経験7年以上を含む20年以上の実務経験 4. 用地補償総合技術業務 ③ その他の資格者及び実務経験者 (1) 公共用地交渉業務及びこれらに関連する業務を総合的に行う業務に関し7年以上の実務の経験を有する者であって、補償業務に関し5年以上の指導監督的実務の経験を有する者 (2) 補償業務全般の指導監督的実務の経験7年以上を含む20以上の実務経験 (3) 土地調査部門、土地評価部門、物件部門及び補償関連部門の4部門すべてにおいて(一社)日本補償コンサルタント協会が認定する補償業務管理士の資格を有する者
	土地評価部門 ① 土地評価のための同一状況地域の区分等 ② 残地等の損失補償の調査等〔不動産の鑑定評価は含まない。〕	管理技術者 (主任技術者)	主任技術者	主任技術者	
	物件部門 ① 木造建物、一般工作物、立木等の損失の調査等 ② 木造建物若しくは非木造建物の特殊建物等の調査等	管理技術者 (主任技術者)	主任技術者	主任技術者	
	機械工作物部門 機械工作物の調査等	管理技術者 (主任技術者)	主任技術者	主任技術者	
	営業補償・特殊補償部門 ① 営業補償の調査等 ② 漁業権等の消滅等の調査等	管理技術者 (主任技術者)	主任技術者	主任技術者	
	事業損失部門 事業損失に関する調査等	管理技術者 (主任技術者)	主任技術者	主任技術者	
	補償関連部門 ① 意向調査、生活再建調査等 ② 補償説明等の調整等 ③ 事業認定申請図書の作成	管理技術者 (主任技術者)	主任技術者	主任技術者	

- | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|
- 総合補償部門
- ① 公共用地取得計画図書の作成
 - ② 公共用地取得に関する工程管理
 - ③ 補償に関する相談
 - ④ 関係住民等に対する補償方針に関する説明
 - ⑤ 公共用地交渉

業務種別	作業種別	作業における対象者			資格者認定基準
		契約条項 (届出者)	共通仕様書 (資格者)	検査要領 (立会者)	
地質調査業務者	[コンサルタント業務] 地質概査 地表地質調査 物理探査 弾性波探査 総合解析	管理技術者 (主任技術者)	主任技術者	主任技術者	<p>① 地質調査業者登録規程の指定する技術部門（選択科目）で登録した技術士</p> <p>② 地質調査業者登録規程により登録された技術管理者（技術士を除く。）</p>
	[現場における調査業務] 地質調査共通仕様書の業務 (地質・土質調査・試験に関する業務)	管理技術者 (主任技術者)	主任技術者	主任技術者	<p>① 地質調査業者登録規程により現場管理者に登録された者</p> <p>② (一社)全国地質調査業協会連合会の認定する地質調査技士</p> <p>③ 実務経験者</p> <p>(1) 大学・高専で土木工学（農業土木又は森林土木に関する学科を含む。）、建築学、鉱山学、地学、物理学又は機械工学を修得し、かつ、8年以上の実務経験者</p> <p>(2) 高校で土木工学（農業土木又は森林土木に関する学科を含む。）、建築学、地質工学又は機械工学を修得し、かつ、10年以上の実務経験者</p> <p>(3) その他の者にあっては、12年以上の実務経験者</p>
建築士事務所等	建築設計業務	管理技術者 (主任技術者)	主任技術者	—	<p>① 1級建築士、構造設計1級建築士、設備設計1級建築士、2級建築士及び木造建築士</p> <p>② 設備関係における資格者</p> <p>(1) 建築設備資格者として登録された建築設備士</p> <p>(2) (公社)空気調和・衛生工学会の定める空気調和・衛生工学会設備士として登録された学会設備士</p>

別表2

登録部門と密接に関連のある部門（技術管理者）

登録部門	関連部門
道路部門	河川、砂防及び海岸・海洋部門、地質部門、トンネル部門、土質及び基礎部門、鋼構造及びコンクリート部門
河川、砂防及び海岸・海洋部門	道路部門、土質及び基礎部門、地質部門
下水道部門	地質部門
都市計画及び地方計画	造園部門
地質部門	道路部門、河川、砂防及び海岸・海洋部門、下水道部門
土質及び基礎部門	道路部門、河川、砂防及び海岸・海洋部門、鋼構造及びコンクリート部門
トンネル部門	道路部門、地質部門、土質及び基礎部門
鋼構造及びコンクリート部門	道路部門、土質及び基礎部門

- ※ 1. 三重県建設工事執行規則の施行に関し必要な書類の様式を定める要綱第2号様式設計業務等委託契約書の契約条項にいう管理技術者（共通仕様書及び測量・調査・設計業務検査要領にいう管理技術者又は主任技術者を含む。）は、この資格者認定基準に該当する者とする。
2. この資格者認定基準にいう実務経験年数については、同時に2以上の部門を担当した場合であっても、期間の重複は認めない。
3. 上記の技術者の登録については、別に指定する期間に毎年1回届けなければならない。
4. 上記の登録に変更が生じた場合には、2週間以内に届けなければならない。

附則 この認定基準は平成9年4月1日から施行する。
 附則 この認定基準は平成15年7月1日から施行する。
 附則 この認定基準は平成20年11月1日から施行する。
 附則 この認定基準は平成22年4月1日から施行する。
 附則 この認定基準は平成24年4月1日から施行する。
 附則 この認定基準は平成25年7月1日から施行する。
 附則 この認定基準は平成27年4月1日から施行する。
 附則 この認定基準は令和元年10月1日から施行する。

附則 この認定基準は令和3年11月1日から施行する。
 附則 この認定基準は令和4年11月1日から施行する。
 附則 この認定基準は令和7年4月1日から施行する。